

『言語聴覚士ドリルプラス 摂食嚥下障害』正誤表

このたびは上記書籍をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本書に以下の誤りがございました。訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

2023年11月1日現在

診断と治療社 編集部

ページ	箇所	誤	正
16	上から3行目	・口蓋筋群には、(①), (②), 口蓋垂筋, 口蓋舌筋, 口蓋咽頭筋が あり、(①)と(②)は軟口蓋 の挙上に作用する。	・口蓋筋群には、(①), (②), 口蓋垂筋, 口蓋舌筋, 口蓋咽頭筋が あり、(②)は軟口蓋の挙上に作用 する。

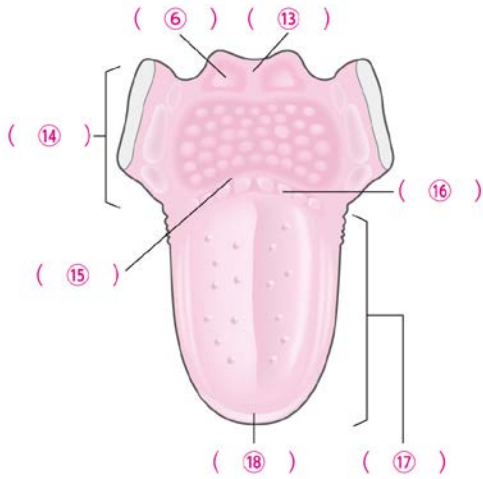
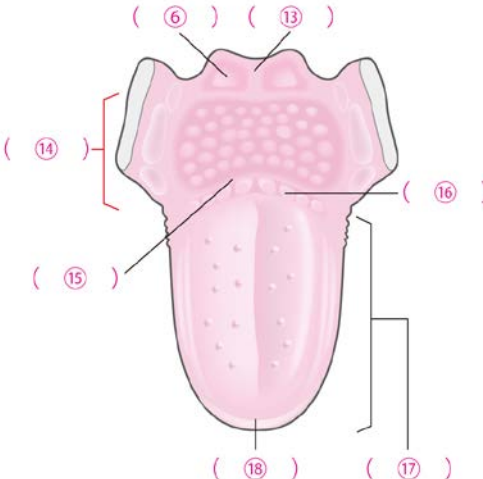
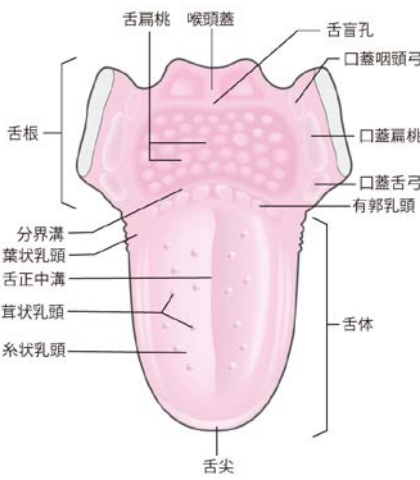
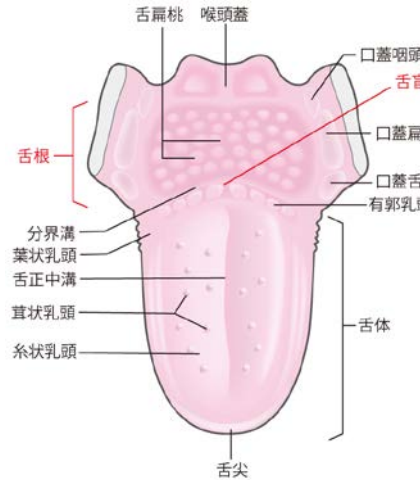
『言語聴覚士ドリルプラス 摂食嚥下障害』正誤表

このたびは上記書籍をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本書に以下の誤りがございました。訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

2021年4月21日現在

診断と治療社 編集部

ページ	箇所	誤	正
18	「舌の解剖」の図		
19	「舌の解剖」の図		

『言語聴覚士ドリルプラス 摂食嚥下障害』正誤表

このたびは上記書籍をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本書に以下の誤りがございました。訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

2019年6月20日現在

診断と治療社 編集部

ページ	箇所	誤	正
53	「経口摂取を重視した栄養投与経路」の段落中	管理する期間によって 経鼻胃管 か 胃瘻・腸瘻 が選択される。	管理する期間によって 末梢静脈栄養 か 中心静脈栄養 が選択される。
57	「誤嚥防止手術」の図	喉頭 間 鎖術	喉頭 閉 鎖術